

ふれあいポケット

題字 三水第二小学校1年

あらいたいち

HUREAI POKETTO

2014

12/28

No.104



ふれあいの園でバジルソース作り

デイサービスセンターふれあいの園で育てたバジルを「美味しく調理して食べたい!」という願いをかなえてくれたのが(株)サンクゼールの古茶シェフ。ご利用者様の前でバジルソースの作り方を教えていただきました。会場にいた人全員がバジルのいい香りに鼻をひくひく動かしながら、出来たソースはビスケットに付けて頂きました。プロの味に大満足でした。

●●●主な記事●●●

- P2 さみずの郷から、こんにちは
むれデイサービスセンターの1日
- P3 婚活パーティー開催案内
- P4 救急員養成講習会のお知らせ
- P4 ボランティアコーナー
- P5 苗木のホームステイのお知らせ
あげます ください
- P6 社協予定表
- いいづなの福祉事業所紹介
- P7 自然育児のススメ
- P8 まちがいさがしクイズ
- 新 ささらばさら(4コママンガ)
- りんごのつぶやき

『さみずの郷から、こんにちは！！』

今年も早いものであつた。さみずの郷(デイサービスセンター)では、ご利用者様と「春には、桜を見に行ったり、夏には運動会を開催する」など様々な思い出ができました。来年もご利用者様と楽しい思い出を作れたらと思います。先日は干し柿作りを行ない、ご利用者様は「いつ頃、食べられるかや〜？」とお話しされながらも、昔とったきねづかか、みるみる干し柿をこしゃっていました。ご利用者様の手さばきに終始脱帽でした。



▲干し柿づくり
おいしくな〜れ



『さみずの郷の見学会・第2弾』が12月20日(土)21日(日)に開催されました。同日、クリスマス会も行われ、サンタさんがプレゼントを持ってきてくれました。一緒にケーキと紅茶も召し上がって頂き、なごやかな時間を過ごして頂きました。

さみずの郷を利用してみようとお考えの方はお気軽にご連絡下さい。傾聴ボランティアやお試し利用も随時募集しています！！

＊＊お問い合わせ＊＊
さみずの郷
電話：253-8882(担当：小林)



むれデイサービスセンターの1日

むれデイサービスセンターは、飯綱病院西側のひだまり園内にある通所介護施設(デイサービスセンター)です。今回は、「デイサービスの一日の流れを知りたい」という声に“むれデイ”のとある一日をご紹介します。



この他にも季節の外出やイベントなど様々な企画を開催しています。そんなむれデイにぜひ来てみて。

＊＊お問合せ＊＊
むれデイサービスセンター
電話：253-7527

Love Party 2015

～冬の婚活パーティー～

飯綱町結婚相談所では、下記期日に冬の婚活パーティーを開催します。

～新たな年の始まりに新たな出会いを～
期日：2015年1月10日(土)

～バレンタインの前に素敵な出会いを～
期日：2015年2月7日(土)

～春の訪れの前にあたたかな出会いを～
期日：2015年3月7日(土)

会 場：ワイナリーレストランサンクゼール
(飯綱町芋川1260)
時 間：16時30分オープン
17時00分スタート
定 員：男性15名・女性15名
参加費：男性5,000円
女性3,000円
対 象：年齢30歳以上の方
(離婚歴のある方・子持ちの方大歓迎)
備 考：送迎が必要な方は、ご予約時にお申し付けください。
各回、事前にマナーアップ講習を開催します。詳しくは、ご予約時に確認ください。

お申し込み先
株式会社サンクゼール(電話：253-8070)
飯綱町社会福祉協議会(電話：253-8456)



各回、右記の要領で開催
いたします



救急員養成講習会のお知らせ

救急員養成講習は、応急処置、心肺蘇生、AED（自動体外式除細動器）等の技術を身につけることができ、原則として講習の全日程を修了すると救急員資格を取得することができます。（資格取得後、3年ごと最新の救急法を学ぶ資格継続研修を受講する必要があります。）

詳しくは、1月7日(水)の新聞折り込みチラシをご覧ください。

日 時：1月27日(火)午後1時～午後5時
1月29日(木) 〃
2月 3日(火) 〃
2月 5日(木) 〃
2月 8日(日)午前9時～午後5時【全5日間】

会 場：元気の館（町民会館併設）

参加費：3,000円（救護セット・教本・保険代など）

持ち物：運動のできる支度・筆記用具・昼食（2月8日のみ）

定 員：20名（先着順となりますのでお早めにお申し込みください。）

主 催：飯綱町救急員連絡会（飯綱町赤十字奉仕団 救護班）

協 力：飯綱町社会福祉協議会

申込み・問い合わせ 飯綱町社会福祉協議会 電話 253-8456



ボランティア 市民活動コーナー

世界寺子屋運動に参加してみませんか？

日本ユネスコ協会連盟では、開発途上国の教育支援として「世界寺子屋運動」を実施しています。

寺子屋運動とは？



開発途上国の子どもと読み書きのできない大人に学ぶ機会を作るための支援活動です。年齢に関わらず「学びたい」と希望している人たちにその国の先生（日本人が教えるわけではありません）が基礎教育や日々の生活に必要な保健・衛生などの指導をしています。

世界が抱える教育問題とは？

読み書きができないことで、安定した職業に付けず、収入が不安定のため、本人や子どもが

教育を受けられないといった悪循環が続いてしまっています。こうした悪循環を断ち切るために、「世界寺子屋運動」を実施しています。

飯綱町で支援・ご参加方法

書き損じはがきや未使用のはがきをボランティアセンターに設置されている専用の箱にお入れください。書き損じはがきは換金され、教育施設の建設や運営に充てています。

その他の支援方法もございます。詳しくはユネスコホームページをご覧ください。

昨年度実績

書き損じはがき547枚



いきいきサロンの講師大募集

平成27年度、いきいきサロンの講師として、知識・技能等を発揮してくださる方を募集しています。

いきいきサロンとは？

地域の公会堂などを会場に、健康体操や創作活動、レクリエーションなどの活動を通して、仲間づくりや地域交流を行なうものです。

例えば、こんなお話ができる方

畑／ガーデニング／資産運用／温泉の効能／健康／漬物作り／将棋、麻雀など

お問合せ

ボランティアセンター
電話：253-11001



お知らせ・募集

シア向け講演会の開催

飯綱町老人クラブ連合会では、左記の内容で「高齢者のいきがいづくり」を目的とした講演会を開催します。

日時 平成27年1月25日(日)

午後1時30分～

午後4時00分

会場 元気の館

参加費 無料

第一部 午後1時40分

講師 藤本 光世氏

演題 円福寺住職愛育園園長

演題 福祉の心は

生きがいづくり！

第二部 午後3時20分

講師 田山 文子氏

演題 (長野中央警察署 生活安全第一課防犯指導係長

あなたにだまされない

あなたはだまされない

主 催 飯綱町老人クラブ連合会

備 考 参加申し込みは不要で

誰でもご参加いただけます。当日、会場ま

でお越しください。

お問合せ 飯綱町社会福祉協議会

(電話：253-8456)

第67回全国植樹祭

苗木のホームステイ募集のお知らせ

第67回全国植樹祭長野県実行委員会では、平成28年春季に長野県で開催される『第67回全国植樹祭』で植樹する苗木をご家庭などで預かっていただき、植樹祭時期まで育てていただける方を募集しています。

募集対象

・県内にお住まいの方
・企業または自治会等の団体
(苗木の配布及び回収の際に、地域植樹会場または地方事務所まで運搬できる方。)

申込期限

平成27年2月28日(土)まで

申込方法・申込先

長野県林務部森林づくり推進課のホームページに掲載の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、第67回全国植樹祭長野県実行委員会事務局まで提出してください。苗木の本数に限りがあるため、先着順に受付します。

第67回全国植樹祭

長野県実行委員会事務局

電話：026-235-7276

FAX：026-234-0330

精神保健相談・

思春期の心の相談のお知らせ

夜眠れない。アルコールに関する問題、人間関係での悩み、ひきこもり、気持ちが悪むなど、心の健康に関する相談に精神科医師が応じます。

また、思春期は精神的にも大変不安定な時期です。不登校、精神的な病気かもしれないけど精神科に行くのは抵抗がある・・・など、思春期の相談にも応じます。ご家族の方のみでも構いませんのでご相談ください。

実施会場

長野保健福祉事務所

(長野市中御所岡田98-1)

相談日(予約制)

医師の都合により日程が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1月9日(金) 13時30分から

2月13日(金) //

3月13日(金) //

お問合せ・お申し込み先

長野保健福祉事務所長野保健所

健康づくり支援課 保健衛生第一係

電話：026-225-9045

FAX：026-223-7669

住民交流かわら版

住民交流かわら版は、飯綱町にあるコト・モノをつなぐ、ヒトをつなぐ、住民参加型の福祉のまちづくりのためのページです。

下に該当するものは掲載をお断りします

- 法律にふれる可能性がある
- 営利目的(求人・家庭教師の募集など)
- 氏名、住所、電話番号のいずれかが明記されていない
- 無料でない(茶菓子、材料費、交通費など実費相当分を除く)
- 編集部判断により不適当と考えられるもの
- 未成年の掲載申し込み(保護者を通してお申し込みください)
- 出会いそのものが目的(友達・恋人)

その他の注意事項

- 掲載希望の記事の内容について、編集部より確認の連絡をさせていただき規約などの提出を求める場合があります。
- 掲載後、当事者同士のトラブルが発生した場合、編集部等では一切関知いたしません。
- 掲載順は、読者からの希望数や福祉、季節性などの要素により編集部が判断します。掲載まで1か月以上かかる場合がありますので、ご了承ください。
- 「あげます」コーナーには、未使用でないものも掲載できますが、その場合は使用回数などを明記ください。
- 物品の処分には費用(家電リサイクル法のリサイクル料など)がかかる場合があります。物品の取引には、双方立ち合いのもと物品の動作を確認するなど注意して取引ください。

あげます ください

誰でも相談 お知らせ

掲載の手順

- ① 掲載欄を明記
お申し込みの際には、「あげます」「ください」「お知らせ」「誰でも相談」のいずれかを明記してください。
- ② 掲載内容を100文字以内で書く
掲載できる文字数は、ペンネーム、連絡先等を含め100文字以内です。
- ③ 氏名、住所、電話番号、年齢を明記
氏名は、ペンネームを使う場合も必ず書いてください。
- ④ 下記まで郵送、FAX、メールまたは来所の上直接申し込み(電話不可)
●飯綱町ボランティアセンター
〒389-1211 飯綱町牟礼1972
FAX：026-253-1002
MAIL：vol@ii-shakyo.or.jp

あげます

山野草の植木鉢(サイズ3号程度)をお譲りします。中古未消毒。
関本 253-3908

ください

ご家庭で眠っている昔の映像(8ミリ・VHS)がございましたらご提供(お貸し)ください。町民の皆様を対象とした上映会で使用させていただきます。
高野 080-3353-5740

飯綱町社会福祉協議会 予定【平成27年1月】

月	日	曜日	内容	月	日	曜日	内容
1	20	火	炊出し講習会	27	火		救急員養成講習会
	23	金	街中サロン「楽らく」	29	木		救急員養成講習会
	25	日	シニア向け講演会				

NPO法人ささず

さんばだより

十一月末の夜の地震にはびっくりしました。電源を抜き、テレビを押さえてみたものの（落雷時の損害が頭に浮かび…）この揺れかたでは家のほうが大事とストーブを消しに這いまわ

り、命が大事とこたつに頭から入ろうとしているうちに収まってきました。揺れが収まってから、町内居住の職員に様子を聞こうと携帯をかけてもつながらず「どうしたらよからず」と不安になっていたころ連絡が取れました。「サイレンの音、聞こえないから大丈夫だよ」（すごい判断基準！）の明るい声に、安心して完全装備で懐中電灯を2本抱え、テレビに見入ると次から次と被害の現状が映し出され、これからもっと被害が出てくるだろうとまた不安になりました。

ちたのと、戸が閉まっていなかった食器戸棚から、コップが一つ転げ落ち割れてしまったことくらいで、その時は「よかったです！」で済みました…。

ご利用者様方も、ご家族も、住まいに被害がなかったようですが、なんせ発生が布団に入ってしまう時間だったせい、「地震？いつの話だい？」「地震なんかあったんかい？」「この辺は揺れなかったんだな」と約半数の方は、心穏やかに過ごされていたようです。「知らぬが仏」という諺が頭に浮かびましたが、ちよつと意味が違いますかね。

ご利用者様をお預かりしている時間帯にまた地震があったらと、「のど元過ぎれば…」のように油断していないで、「そなえあれば…」と職員一同、心したいと思っています。ではなくてします。

おおぞらスケッチ

社会福祉法人
林檎の里
おおぞら

空き缶拾いボランティア

おおぞらのご利用者様方は寒さに負けず、毎日ウォーキングへ出掛け身体を動かしています。

先日は、飯綱町内で行なわれた空き缶拾いボランティアに参加し、歩きながら落ちていた空き缶やゴミを拾いました。最初はトングの使い方が分からない様子だったご利用者様も、1時間経つとトングを使いこなし上手にゴミを拾っていました。たくさん歩き、たくさんゴミを拾い、帰る頃には汗をかく程身体もポカポカしました。普段生活している自分の町を綺麗にする為に流した汗はとっても気持ちが良いものです。

すね。これからどんどん寒くなりますが、引き続き体を動かしたいと思います。



《自然育児》のススメ

テレビ その一

『自然育児』を知る前に「子どもが育つ世界としっかり向き合おう」と思う出来事がありました。

それは、まだとても幼かった我が子に、初めて幼児向けのテレビ番組を見せた時のこと。見始めて直ぐに幼い子どもは（驚いて？）立ち上がり、そして「怖い」と母にしがみついて来たのでした。

この反応は新米母にとっても驚きでした。大人の感覚で、そのテレビ番組を見ることは「ちゃんと幼児向けに考えられた行い」だった筈なのですが、子どもにとっては（番組の演出や内容が、それともテレビの仕組みそのものか、とにかく）びくびくして固まるほどの「恐怖」だったらしく・・・。

それ以来、我が家では「小さな子どもがテレビを見る」ことはなくなりました。始めは「怖いなら止めておこうね」という思いつきで。そして「自然との関わり」を大切にしながら暮ら

すうちに、大人も見なくなりました。

当時としては（多分今でも）思い切った判断で、でもこの頃は「見る習慣になつていなくて良かったなあ」と思い至っています。

その訳①子ども時間が保てたから。例えば、テレビのために食事や寝る時間が遅くなる、ということはありませんでした。

子どもの様子に合わせた時間のやり繰りがし易かったと思います。



訳②子ども自身が自分の具体的な行いを考えていたから。例えば、お手伝いや宿題を妨げる誘惑がないので、その分さっさと片付けられていたと思います。残った時間と体力で「何をするか」考えて、その時々を楽しんでいた。

by 唯〇母

手話チャレンジ講座開催

いづなやまびこ手話の会では、手話の普及を目的とした連続講座を開催します。

●日時

第1回 平成27年2月7日(土)

第2回 平成27年2月21日(土)

いずれも午後1時00分～午後3時00分

●会場

元気の館 つづいの部屋

●定員

20名

●参加費

無料

●申込締切り

2月4日(水)

●申込・問い合わせ

飯綱町ボランティアセンター
電話 253-1001



上映会も開催します

「架け橋 きこえなかった3.11」
イタリア CINEDEAF 映画祭 招待上映／
ドイツ ニッポンビジョン部門 観客賞3位

期 日 平成27年1月31日(土)
午後1時00分～3時30分
【開場午後12時30分】

会 場 飯綱中学校 講堂

入場料 飯綱町民及び高校生以下は
無料(一般 300円)

*当日は、今村彩子監督の講演会もあります。奮ってご参加ください。

第103回 まちがいさがしクイズ解答

答え

「トンボ」

「野田喜左衛門観音像の腕」

「御用水芋川堰守の縄」

外山 英子様 / 高野耕太郎様 / 佐藤 弘子様 /

飯田ゆかり様 / 和田 未羽様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。

Q まちがいさがしクイズ

—第104回— 今月も「まちがいさがしクイズ」に挑戦
正解者の中から5名様に素敵な景品をプレゼント！



※第103回まちがいさがしクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります。

ハガキ表

52

389-1201

飯綱町芋川181

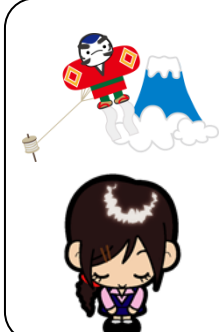
飯綱町社会福祉協議会

「まちがいさがしクイズ」

ハガキ裏

- ・こたえ
- ・じゅうしょ
- ・なまえ
- ・でんわばんごう
- ・今月号の感想など

左右の絵を見比べて3つの間違いの答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限る) 締め切りは、1月12日です。
【消印有効】



地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございます。

名	年齢	性別	体重
若林 信一様	30歳	男	70kg
渡辺 千恵様	50歳	女	30kg
匿名	28歳	女	39kg
匿名	70歳	男	70kg
仲俣 孝志様	お米100kg	男	70kg
匿名	70歳	男	70kg

寄付

新 せいはいはがし 57
こはやしひろみち



戦後最悪の自然災害といわれた阪神淡路大震災から二十 years を迎えようとしていた矢先、長野県北部が震源の「神城断層地震」が起きました。幸いなことに被災地では家の下敷きになった方を近所の方がすぐに救出し、その結果一人も死者が出なかったとのこと。「こういうニュースを待っていたんだよ」と、心の中で拍手を贈ったのは私だけではないでしょう。ニュースを詳しく聞けば、白馬村でも小谷村でも被災した地域は昔から近所づきあいの深い地域で、倒壊した家のどの辺りに誰がいるか、大体判っていたからすぐに助ける事ができた、とのことでした。

昔ながらの近所づきあいを指して「プライバシイがない」とか「相互監視だ」などと、もっともらしく言う人もいます。そういう仕組みの中で生きているとあれこれ面倒なしがらみもあります。「脱しがらみ」と言う政治家もいました。でも現実には大災害が起きると、いかに「しがらみ」が大切か、身に沁みた人も多いのではないのでしょうか。「しがらみ」と嫌ってきたものが大震災後は「絆」と言われるようになり、日本人の素晴らしいところとして外国でも高く評価されているではありませんか。しがらみを殊更に軽蔑し逃げるのではなく、しがらみと良い付き合いをできるようにすることが賢い生き方だと思いました。しがらみとは無縁な「自立した市民」を目指したつもりが、気付いたら「根無し草」だった、ということのないようにしたいものです。

りんごのつぶやき